

常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第65号 2017年5月15日

常盤台の5月を彩るのは… 常盤台地域、5月のシンボルとなつた？！こいのぼり



掛け声に合わせてロープを引きます。掲揚後は“こいのぼり”と“背くらべ”を歌うのが通例！

五月人形



ご家族よりお手紙を
いただきました。
「励みになります！」
と調理員。



各番街に飾られた五月人形。
80年以上前のものもあります。

5月5日は皿鉢料理！！

大好評！見て楽しい！
食べておいしい！
彩豊かな皿鉢料理で春を満喫。

春の常盤台に 素敵な歌声が響きました

毎年恒例となりました、SOMETHING の皆様による、スプリングコンサート開催！
素敵な歌声に、記者も取材を忘れて聞き入ってしまいました。
次はオータムコンサートを予定しております！



つばめ2017 “帰郷”



キタキタ！戻ってキター！あかえりなさい！



リフォーム中 そして、寄り添う2羽……
雛の誕生はいつかな？そっと見守りましょう！

続・お花見

待ちに待ったお花見！

今年は2日間に分け、総勢88名のご利用者がお花見に参加されました！



お花見弁当を持参！桜の木の下での昼食では、自然と笑みがこぼれる皆様。



レジデンシャル百合ヶ丘の新人職員も同行し、職員も一緒に楽しみました！

Only One

4番街・立谷富子さまの Only One

今号でご紹介するのは、4番街1丁目1番地にお住いの立谷富子様です。大正13年生まれの御年92歳。平成23年9月に当施設4番街へ入居されました。

立谷様のご趣味は何でしょうか？と伺うと「今はもうやっていないけど…。」
と言ひながら見せて下さったのは、素敵なお革製のトレイと眼鏡ケース。
革工芸が好きで、30～40代の頃に作成したものだそうです。

「浅草の専門店で革や道具を買って、型紙を自分で作って。
ペンケースなんて30個位作って友達にあげたの。
みんな喜んでくれて。」

と、当時を懐かしみながら笑顔でお話して下さいました。

「今でも機会があったら作ってみたいわ」と時を経て輝きを増す革工芸品の様に、益々笑顔の輝く立谷様でした。

ご家族の皆さまとの懇談会

4月22日(土)にご家族のみなさまとの懇談会を行い、42家族64名様にご出席いただきました。



皆様から頂いた貴重なご意見は、今後の施設運営へ活かして参ります。



また会場では、毎月1回昼食時に開催している“パンバイキング”的試食会を開催。
「パン粥が美味しい！」と驚かれる様子が伺えました。意外と、意外でしよう！？：)

誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”
“人”etc があると思います。このコーナーでは
そんな人の“Only One”をご紹介致します！



編集後記

沖縄は13日より梅雨入り……いよいよ雨の季節が近づいてまいりました。湿気が多い日こそ換気が大事！